

那珂市都市計画マスタープラン（素案）に対する意見を募集した結果について

1 意見募集の概要

(1) 意見募集期間

平成22年1月20日(水)～平成22年2月19日(金)

(2) 閲覧及び意見の募集方法

- ・ 那珂市ホームページへの掲載
- ・ 那珂市役所都市計画課での閲覧
- ・ 那珂市役所瓜連支所での閲覧
- ・ 那珂市立図書館での閲覧

(3) 閲覧等の概要

- | | |
|----------------|-----|
| ・ ホームページへのアクセス | 87件 |
| ・ 資料の提供 | 0人 |
| ・ 資料の貸出し | 0人 |

(4) (案)に対する意見(コメント)、質問等

- | | |
|----------------|----|
| ・ 意見(コメント)提出人数 | 1人 |
| ・ 意見(コメント)数 | 1件 |

2 意見(コメント)の概要及びそれに対する市の考え方

意見(コメント)の概要	意見(コメント)に対する市の考え方
<p>高齢化・核家族化が進む中で、高齢者の方が自立して生活していける都市設計が必要です。コンパクト・シティの考えはわかりますが、今年20年の那珂市内の地区別年齢別人口構成がどうなるかを調べ、区分した5地域にさらに、生活支援拠点や交流拠点を置くことはできないでしょうか。</p>	<p>ご指摘のご意見は、今後の重要な検討事項であると考えています。</p> <p>本市全体の65歳以上の人口割合は、平成19年4月時点で21.4%となっており、菅谷地区を除く地区で20%を超えています。上位計画となる第一次那珂市総合計画では、平成29年には約28.4%になると予測しています。</p> <p>また、本計画の策定にあたって、生活環境に関して市民の皆様から、高齢化とともに、少子化に伴う子育て環境の変化、通学路の安全性の確保等のご意見も頂いています。</p> <p>このようなことを考慮し、本計画では菅谷市街地、瓜連市街地での商業・業務、公益サービス機能の充実、歩いて暮らせる環境づくりや、JR水郡線等の公共交通の利用促進策を位置づけています。</p> <p>一方、地域別構想では、各地域での日常生活の利便性確保が重要と考え、集落における生活支援機能(商業、金融、福祉サービス等)の維持や、住宅地における生活環境やコミュニティの維持を図るための施策の他、地域の人口動向を留意した施策を位置づけています。</p> <p>なお、今後の具体化におきましては、関連施策とも連携して実施を目指して参ります。</p>